

2019 AUTOBACS SUPER GT Round 2

FUJI GT 500km RACE

2019年5月3日(金)～5月4日(土)

決勝 レポート

110 Laps



場所: 富士スピードウェイ (静岡県) 1周 4.563 km

天候: 雨→曇り / コース: ウエット→ドライ / 気温: 13℃ / 路温: 19℃ / 観客動員数: 56,000 人

マシントラブルで28位完走に終わる

2019年 SUPER GT 第2戦の決勝が富士スピードウェイ(静岡県)で行われた。午前中の晴天がうそのように、スタート直前に雨が降り出す。

5月4日(土)

<決勝 110LAPS / 14:30～>

スタート直前に雨が降り出し、殆どのチームがスターティンググリッドで慌ただしくレインタイヤに交換してレースに臨む。ウエット路面のためセーフティーカースタートにてレースは始まった。スタートを受け持った井口卓人は、難しいコンディションの中ポジションを一つ上げるが、12周目に雨が強くなりセーフティーカーが入り、16周目に赤旗中断となる。中断後30分で雨も止みセーフティー



www.rdsport.net

コーススタートでレースは再開された。路面も乾きかけた38周目にピットイン、給油とスリックタイヤ4本に替えて山内英輝に代わる。山内はポジションを7位に上げ、73周目にピットインし再び井口に代わる。しかし、順調なレース展開かと思われた78周目、ストレートエンドで突然ボンネットから白煙が上がりコース脇にストップしレースを終えてしまった。なお、GT500クラスの優勝は#38 ZENT CERUMO LC500 が、GT300クラスは#11 GAINER TANAX GT-R が制した。

■本島監督 コメント



残念な結果に終わりましたが、シーズン前から色々やって来た事により、この苦手とされる富士で十分戦える BRZ になった手応えは感じます。まだまだやらなくてはいけない事はたくさんありますが、SUBARU ファンの方々に早くトップを走る BRZ を見てもらえるよう頑張ります。

■井口 卓人 コメント



今回のレースは非常に苦戦をしました。しかし、そんな中でチーム一丸となり、決勝レースでは力強いレースができたと思います。残念ながらトラブルによりコースサイドに車を止めることになりました。次は、得意とする鈴鹿サーキットなので、トラブルを解消し、優勝目指してがんばります。

■山内 英輝 コメント



今回の予選では少しマシンバランスに苦戦しましたが、決勝では改善され、展開も途中まで良い流れではあったのですが、マシントラブルにより止まってしまいう形となりました。この悔しさは結果でしか消せませんので、次戦も結果を残せるように頑張りたいと思います。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2019/sgt/report/> もご覧ください

2019年5月4日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net